

古代と現代をつなぐ糸

古代から現代へ

そして現代から未来へ

音楽を想う心はつながっていく。

六弦の和琴、そして十三弦の箏。
生まれた場所は、それぞれ違えど
脈々と続く音楽が残っている。

【プログラム】

「古代の巻」

和琴・唄 中川佳代子

神楽歌「阿知女作法」

「茲都歌(しづうた)」

陽明文庫「琴歌譜」より和琴と歌の解説(増田真結:訳譜)

「植物文様 琴歌集」から「阿知女」「月読」「酒楽歌」(藤枝守作曲)

「現代の巻」

箏・十七絃箏 中川佳代子、丸田美紀

三つのパラフレーズ(沢井忠夫作曲)

凜(沢井比河流作曲)

日本の三つの唄

～さくらさくら、数え歌、お江戸日本橋～(沢井忠夫作曲)

2017年10月7日(土)

午後1時30分開演(午後1時開場)

【会場】松尾大社「客殿」

所在地:京都市西京区嵐山宮町3

交通:阪急嵐山線「松尾大社」駅下車。

京都駅より「市バス28大覚寺行」

「京都バス73苔寺行」松尾大社前下車。

*無料駐車場あり

【入場料】2,000円(中学生以下無料)

尚、定員60名に達しましたら入場を制限する
場合もございますので、ご了承下さい。



チケット予約、お問い合わせ…… kayoko_kotokoto@ybb.ne.jp TEL&FAX 075-394-5012(中川)

【主催】中川佳代子 箏・三絃研究室 【後援】沢井箏曲院、京都三曲協会 【協力】松尾大社

photo by shigeki kuroda